

ミッションクリティカルシステムの長期安定稼働 ～ オンプレミス環境での拡張プラスサポート（AUS）活用 ～

課題

- 保守による計画停止の最小化
- 問題発生時の迅速な復旧

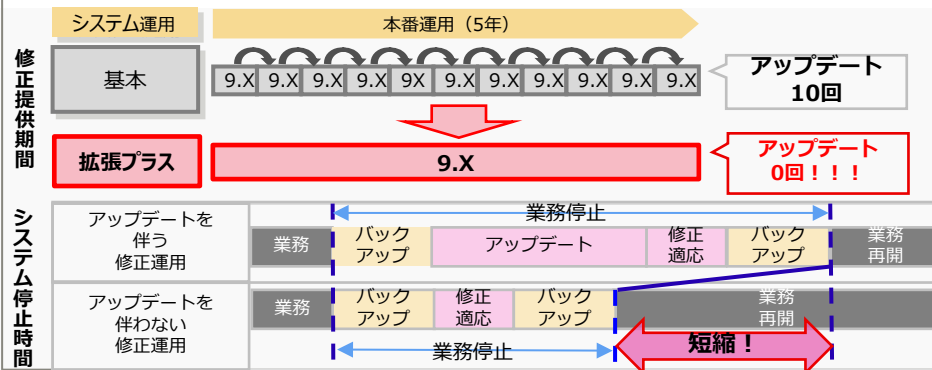
効果

- Red Hat Enterprise Linux 拡張プラスサポート（AUS）を採用することで、OSアップデート回数を減少
- ハードウェア/OS/ミドルウェアをシステム全体でサポート実施

適用のポイント

「PRIMEQUEST ロングライフモデル」 + 「RHEL 拡張プラスサポート」でシステムの長期利用を提案

- 拡張プラスサポート（AUS）の採用により、特定マイナーリリースに対し最長6年間^{*1}修正提供されるため、アップデートを極力抑えたバグ・セキュリティ修正運用を長期に渡り実現 ※通常修正提供期間は6か月
- 「PRIMEQUEST」のロングライフモデル^{*2}は、ハードウェアの長期（10年）保証に対応し、長期安定稼働をサポート
- ミドルウェアは延長サポートを適用することで、システム全体での長期サポートを実現^{*3}



[本ソリューションに必要な商品]

- 【SupportDesk】PRIMERGY向けRed Hat Enterprise Linux 拡張プラスサポート
- 【SupportDesk】PRIMEQUEST向けRed Hat Enterprise Linux 拡張プラスサポート

*1 <https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/concept/support/product/#aus>

*2 <https://www.fsastech.com/ja-jp/products/mission-critical/>

*3 <https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/licensesupport/life-cycle/>

- 富士通のLinuxソリューションや、Linux製品についてのお問い合わせは、下記お問い合わせページよりご依頼ください。

Linux/OSS情報へのお問い合わせ

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/contact/>